

未来の科学者を育成する新潟プログラム

会場： 長岡技術科学大学

日時： 平成 23 年 11 月 12 日（金） 13:00~14:30

主催： 新潟大学理学部、独立行政法人科学技術振興機構

参加者数： 80 名

対象者： 新潟県内小学 5, 6 年生・中学生及び保護者

技術職員： 5 名（教員 3 名、TA7 名）

内容： 下記 3 テーマを 3 ローテーションで実施

1. 化学あぶりだし

酸性・アルカリ性のふしぎ、絵が浮き出ます

2. ペーパークロマトグラフィー

原理を実演、アート作品も手作りします

3. 冷却パック

尿素を水に溶解することで速やかに冷却！



1. 化学あぶりだし

サンポール（酸性）、酢（弱酸性）、重曹水（アルカリ性）で、絵を描きます。「紫キャベツの液」で、ハケ塗りすると絵が浮き出ます。



2. ペーパークロマトグラフィー

会場全体の様子



3. 冷却パック

尿素に水袋を入れます



1 テーブル 1 名のスタッフ配置が保護者から大変好評でした。実験内容も子ども達の反応は良く、アンケート結果からも好評だったことが裏付けられました。

